

第14回日本認知神経リハビリテーション学会学術集会 プログラム

人間の学習

～回復への羅針盤～

1日目 2013年7月6日(土) 9:30～受付

10:20～オープニング(認知の樹)

10:30～11:00 ■学会長講演

「回復のための学習」

川見清豪(リハビリ訪問看護ステーション ファミリア)

11:10～12:40 ■特別講演

「感覚運動学習を支える脳のネットワーク」

今水 寛(国際電気通信基礎技術研究所(ATR))

司会: 森岡 周(畿央大学)

■対談 今水 寛・森岡 周

12:40～13:10 ■総会(学会員のみ)

13:40～15:10 ■特別企画～回復への羅針盤～

「人間(患者)は何をどのように学習するのかー認知神経リハビリテーションの核心に迫るー」

宮本省三(高知医療学院)

症例提示/討論: 宮本省三、他

司会進行: 川見清豪・奥埜博之(摂南総合病院)

15:30～17:00 ■口述発表(3会場)

18:30～ ■レセプション(ホテル アゴーラ)

2日目 2013年7月7日(日) 9:15～受付

9:30～11:00 ■講演「学習のための羅針盤I」

・ 第1会場: 大ホール(疼痛)

「難治性疼痛の脳内神経基盤と認知神経科学的アプローチ」

住谷昌彦(東京大学医学部附属病院)

「CRPS症例に対する認知神経リハビリテーション」

大住倫弘(摂南総合病院)

討論: 住谷昌彦・大住倫弘

司会: 西上智彦(甲南女子大学)

・ 第2会場: レセプションホール(運動イメージ)

「運動イメージと運動学習の神経基盤(仮)」

雨宮 薫(国際電気通信基礎技術研究所(ATR))

「認知神経リハビリテーションにおける運動イメージの臨床展開～運動イメージの洗練化に向けて～」

安田真章（首都大学東京大学院・訪問看護ステーション すばる）

討論：雨宮 薫・安田真章

司会：信迫悟志（東大阪山路病院）

11:05～12:00 ■一般演題 [1]（ポスター発表／演題番号偶数）

12:55～13:50 ■一般演題 [2]（ポスター発表／演題番号奇数）

14:00～15:30 ■講演「学習のための羅針盤Ⅱ」

・ 第1会場：大ホール（手の機能回復）

「第一次運動野損傷後の手の回復過程とその神経基盤」

村田 弓（産業技術総合研究所）

「皮質脊髄路損傷患者の把持機能の改善に対する認知神経リハビリテーションの臨床」

大松聡子（村田病院）

討論：村田 弓・大松聡子

司会：安藤 努（原病院）

・ 第2会場：レセプションホール（発達）

「実行機能の初期発達とその脳内機構」

森口佑介（上越教育大学大学院・科学技術振興機構さきがけ）

「障害児の視点からみた身体・運動学習～症例提示～」

此上剛健（リハビリ訪問看護ステーション ルピナス）

討論：森口佑介・此上剛健

司会：浅野大喜（日本バプテスト病院）

15:30～ フィナーレ（大ホール）